

私たちについて

私たちルカ子ども発達支援ルームのメンバーは様々なバックグラウンドを持っています。医師、小学校や幼稚園の教諭など子どもの発達支援に専門的に関わるメンバーから、自治体の職員、音楽家、地域の見守りをしている人、子育て真っ最中の人、発達障がいの子育てを経験した人など……。そういうメンバーが偶然集まってこのプロジェクトを立ち上げることになりました。

子どもの発達は千差万別、ひとそれぞれです。でも、うちの子だけがなんだか落ち着きがない、しつけがうまくいかない、発達が遅い気がする、などと感じることはありませんか？ 「子育てが上手くいかない」と感じるときには、親は色々ストレスを感じたりします。「もしかすると、親の育て方が間違っているのではないか？」と不安になったりもします。そんなとき、正しく子供の発達や障がいの特性について理解すれば、不安は少しだけ軽くなることがあります。うまくいかない理由や、解決するための方法がわかるからです。

一方で、日々の大変な子育てに疲れていたり、周囲の無理解や無関心に苦しんだり、一人で悩み孤独を感じている時には、「正しい知識」だけでは十分な救いにならない、と感じられることがあります。そんなとき、地域の人のあたたかいまなざしや、優しい言葉かけが何よりも救いになることがあります。様々な立場のメンバーが集まった私たちだからこそ、色々な角度から、それぞれの立場で皆さんを支えていくことができるのです。

たくさんの視点を持っている私たちの目標は一つです。子どもの発達に気がかりを抱え、孤独を感じて悩んでいる親子を、地域の隣人として、支えること。私たちにできることは何か、常に問い続けながら活動していきます。

お知らせ

児童精神科医師による講演会

発達障がい 『グレーゾーン』の理解と対応

子どもたちのなかには「育てやすい子」もいれば、「育ちが心配な子」もいます。本講演ではちょっと気になる子どもでもある「グレーゾーン」の子どもにスポットをあて、児童精神科医に講演をしていただきます。
子育て中の保護者や支援者のご参加をお待ちしています。

2017年11月19日（日）午後2時～ 入場無料

会場：愛知聖ルカセンター

講師：愛知県心身障害者コロニー中央病院児童精神科医師 小野真樹

申込：9月上旬、愛知聖ルカセンターHPにて受付開始予定

託児：あり（定員有り。希望者は申込時に要申請）